

令和2年第1回 始良・霧島地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会

1. 開催概要

始良・霧島地域の県管理河川において、水防災意識社会の再構築を図るため、始良市、霧島市、気象庁、鹿児島県からなる「始良・霧島地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会」を平成29年5月11日に設置しました。

令和2年5月15日に令和2年度第1回協議会を開催。減災のための目標を共有し、関係機関が連携・協力して、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進し、水害に強い地域づくりを目指すため、5年間で取り組む内容を定めた「始良・霧島地域の県管理河川における水防災取組方針」実施状況を更新(フォローアップ)しました。

2. 日時／実施内容

- 日 時: 令和2年5月15日(金)(書類会議)
- 方 法: 新型コロナウイルス感染症の拡散防止対策として書類会議
(会議資料を各構成員に送付し、議事内容に異議がないか確認を行った。)
- 構成員: 始良市, 霧島市, 鹿児島気地方象台, 鹿児島県

議事内容

- ・取組事例
 - ⇒防災情報の確実な伝達について、「地域コミュニティ無線による広報」と「防災行政無線による周知・広報」を、集約化しました。
 - ⇒浸水実績について、より多くの県民の方々への情報共有として県ホームページで公表していることを説明
- ・天降川のタイムライン(防災行動計画)の見直しについて
 - ⇒令和元年6月末からの大雨の状況をタイムラインへ反映したことを説明
- ・量水標設置の必要性
 - ⇒量水標設置に向けて検討を進めることを説明

住民自らが早目の避難行動をとり、逃げ遅れゼロとなる
「水害に強い始良・霧島地域づくり」を目指す